

令和4年度 子ども大学くまがや・なめがわ


1 実施体制

子ども大学くまがや・なめがわ	学長	後藤 真太郎 (立正大学 研究推進・地域連携センター長)
子ども大学くまがや・なめがわ 実行委員会	実行委員長	馬場 一嘉 (立正大学 総務部研究推進・地域連携課長)
	実行委員 (関係団体)	立正大学・熊谷市・熊谷市教育委員会・滑川町教育委員会・埼玉県農業大学校・熊谷青年会議所

2 事業内容

開催期間	令和4年12月17日			
参加者数等	定員	30名	応募者数	37名
	参加者数	5年23名	修了者数	5年23名
		6年14名		6年14名

3 実施内容

1日目	開催日時	12月17日(土) 13:00~16:00	
	会場	立正大学	
	講義名	①「プログラミングによるデータ分析にチャレンジ！」 ②「みんなで地球一周歩きましょう！」	
はてな学	講師	①立正大学 データサイエンス学部 平田 英隆 講師 ②立正大学 地球環境科学部 下岡 順直 准教授	<p>「プログラミングを使えばあっという間に計算ができる」</p>

4 新型コロナウイルス感染症対策（工夫した点や苦慮した点など）

- ・例年より定員縮小（50名→30名）、参加対象から4年生を除外。
- ・例年より開催回数を縮小（5回→1回）。
- ・入学式、修了式の簡略化。
- ・検温、手指消毒、密回避等基本的感染対策の実施。

5 参加者の声

参加した子供の声 (感想)	<ul style="list-style-type: none">・プログラミングは苦手だったけど少し得意になったので嬉しかった。・データをプログラミングで単純作業の得意なパソコンにお願いするとすごく速く表などができることを知りました。・友達ができ、笑顔で取り組めた。・大学の教室で勉強ができたし、計算をしたので楽しかった。・少しの計算だけで地球一周をするのにかかる時間が分かることにおどろいた。・他の知らない人と協力して嬉しかった。
保護者の声 (感想)	